

「わくわく家計簿」がスタートしてから1年になりました。家計簿の活用のしかたにも慣れてきた頃でしょう。これからは日々の家計管理を生かして年間計画を立て、着実に実行することが大切なステップになります。

1年にわたって、家計簿の意義やつけ方、家計見直しのポイントをお伝えしてきました。2014年は消費税率の引き上げや物価の上昇など、出費が増えやすい環境が続き、家計見直しの必要性をより実感されたのではないのでしょうか。

同時に、家計簿はお金の流れをつかみ、家計見直しのポイントを発見する上で有益な手段であることも再確認いただけたと思います。

そこで次のステップは、「計画」と「実行」です。まずは数年先を展望して、生活費が大きく変動する要素はないか、大口の特別な支出は予想されないかなどを考え、それに必要となる備えの金額をつかみます。そしてこれらを年間の予算や

- ポイント①
日々の記録を生活設計につなげよう!
- ポイント②
長期の視点も入れた年間計画を立てよう!
- ポイント③
家計簿を続けて夢を実現しよう!



家計簿で夢を実現しよう!



計画作りに反映させましょう。こうすることで、安定的な収支の黒字化、計画的な貯蓄が可能となり、生活面に安心感とゆとりが生まれます。今年10月の消費税率引き上げは延期されましたが、今後とも家計には厳しい環境が続くことが予想されます。こうした中で私たち一人ひとりが夢を実現していくためには、お金の収支を上手にコントロールしていくことが大切です。

「継続は力なり!」です。みなさん、家計簿を続けて将来の夢の実現に向かって「わくわく」しながら頑張りましょう!



監修
ときわ総合サービス
<http://www.tokiwa-ss.co.jp/>

月別予算決算表		支 出				計	
		食 費	被 服	保健衛生	交際費		
1月	予算	78,000	20,000	24,000	10,000	230,000	
	決算	75,000	17,800	22,800	12,000	232,000	
		(差額)	(3,000)	(2,000)	(1,200)	(2,000)	
12月	予算	80,000	20,000	24,000	10,000	230,000	
	決算	84,000	20,600	19,800	8,300	227,000	
		(差額)	(4,000)	(600)	(4,200)	(3,000)	
年間の合計		予算	960,000	250,000	288,000	120,000	2,760,000
		決算	984,000	268,000	245,000	126,000	2,750,000
		(差額)	(24,000)	(13,000)	(43,000)	(6,000)	(10,000)

※:前年の年間支出をもとに、今年の支出はどの位かかるかを考え支出の計画を立てます。

大口支出計画 (特別費)		支 出 計 画		月別平均額
金額	費 目	金額	(前年実績)	
300,000円	テレビ	食 費	960,000 (984,000)	80,000
100,000円	パソコン	被 服	252,000 (268,000)	21,000
		保健衛生	240,000 (245,000)	20,000
		交際費	120,000 (126,000)	10,000
特別費計	400,000円	経常費計	2,160,000 (2,230,000)	180,000

費目別に月割り平均額を算出して各月の予算額の目安とします。これに大口支出や借入返済等を加味して各月の予算を組みます。